

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名	自治振興部 地域政策課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	08	交通安全対策費

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち

政策目標 1 安全で安心して暮らせるまちに

重点的取組 1 犯罪や交通事故などが少ないまちをつくる

事業名	交通安全対策一般事業	事業開始年度	平成 * 年度
	交通安全に関する啓発指導の実施（啓発活動、指導員の配置）	根拠法令 条例 個別計画等	交通安全対策基本法 第9次廿日市市交通安全計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民 (特に子どもや高齢者)	啓発・指導体制の充実など交通安全対策を強化し、交通事故件数を減らす。 防犯に関する啓発・指導体制の充実などにより、地域の防犯力の向上を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	①情報収集活動②交通安全教室、出前トーク(サロン等)③イベント、広報啓発、青色防犯パトロール	廿日市警察署、廿日市交通安全協会など	①情報収集活動②交通安全教室、サロン等③イベント、広報啓発、青色防犯パトロール

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容(活動実績)	○交通安全教室(出前トーク)						
	・くらし安全指導員による交通安全教室の開催 市内公立小学校・保育園 : 45校(園) その他(地域サロン等) : 3団体						
	○啓発活動						
	・はつかいちさくらまつりでの交通安全ブースの出展 ・交通安全運動期間中の立哨活動と広報活動 ・青色回転灯装備車による市内パトロール ・反射材やチラシ等の配布による街頭啓発						
	○情報収集						
	・広島県都市交通安全対策連絡協議会への出席 ・警察や廿日市市交通安全協会等の関係機関との情報共有や連絡調整						
	【歳入】						
	雇用保険料 32,566 円 総務管理費寄附金 260,000 円						
	【歳出】						
	くらし安全指導員(3人) 7,562,842 円 (報酬、共済費、旅費) 事務費(消耗品費外) 274,032 円						
コスト情報(円)	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越	
	財源内訳	直接事業費 A	7,820,129	7,836,874			
		国庫支出金					
		県支出金					
		借入金(市債)					
		その他(使用料など)	272,458	292,566			
		市(市税など)	7,547,671	7,544,308			
		人件費(按分) B	0.50 人 4,287,000	0.50 人 4,229,000			
		総事業費(A+B)	12,107,129	12,065,874			
	ト換算	①	人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人		
②		市民1人当たり	103	103			
到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考
	活動	くらし安全指導員による交通安全教室の開催回数 (保・小・中・高校等での開催実績)	回	35	47	45	
	成果	交通事故による子どもと高齢者の死者数【総合計画指標】 (※広島県警作成資料)	人	89	105	79	